

授業科目名	クリティカルケア実習			担当教員	福島 綾子、苑田 裕樹 清末 定美、濱元 淳子																								
開講年次	3年後期	セメスター	6	時間数(単位数)	90 (2)																								
必修選択	必修	授業形態	実習	使用教室																									
授業の目的	救急およびクリティカル状況下で集中治療・看護を受ける患者および家族の危機状態に対する看護を提供できる能力を獲得する。																												
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 救急およびクリティカルな状況下にある患者や家族への看護に必要な態度を身につけることができる。 患者やその家族の身体・心理・社会的危機状況についてアセスメントすることができる。 患者の生命を守るために行われている治療・検査を理解し、必要な看護を実施できる。 クリティカルケアを受ける患者や家族に関わるリソースや連携を理解することができる。 客観的な視点から自己の課題を見出し、目標達成するための継続的な取り組みができる。 																												
授業計画																													
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)	取組時間	担当者																								
	<p>方法</p> <p>1) 実習期間：2週間</p> <p>2) 実習スケジュール：</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">1 週目</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">学内</td> <td>学内実習オリエンテーション／学内演習</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">火</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">病院</td> <td rowspan="4">病院実習／ER見学実習 ※ER見学は、実習期間中に1日実施 (時期は病院との協議で決定する)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">水</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">木</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">金</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">2 週目</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">火</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">水</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">金</td> <td style="text-align: center;">学内</td> <td>学びの共有／記録の整理面接 など</td> </tr> </table> <p>3) 実習場所： 福岡赤十字病院、飯塚病院、小倉記念病院、JCHO九州病院のICU、CCU、HCU、SCU、救命救急センター等</p> <p>4) 実習方法： チームでクリティカルな状況にある患者を受け持ち、看護過程を展開する。 ERでは見学実習（一部実施）を行う。</p>	1 週目	月	学内	学内実習オリエンテーション／学内演習	火	病院	病院実習／ER見学実習 ※ER見学は、実習期間中に1日実施 (時期は病院との協議で決定する)	水	木	金	2 週目	月			火			水				金	学内	学びの共有／記録の整理面接 など		<p>事前課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏季課題を提示（7月配布） クリティカルケアⅠ、クリティカルケアⅡの内容についての復習 実習要項をよく読み、実習目的・目標を十分に理解しておく。また、実習の心構えをよく読み自己の課題を明確にしておく 	<p>1週間</p> <p>1週間</p> <p>3時間</p>	福島 苑田 清末 濱元
1 週目	月		学内	学内実習オリエンテーション／学内演習																									
	火		病院	病院実習／ER見学実習 ※ER見学は、実習期間中に1日実施 (時期は病院との協議で決定する)																									
	水																												
	木																												
金																													
2 週目	月																												
	火																												
	水																												
	金	学内	学びの共有／記録の整理面接 など																										

先行履修科目	3年前期に開設する全ての必修科目				
テキスト	クリティカルケアⅠ・Ⅱで使用したテキストおよび資料				
参考文献	実習中、適宜提示する。また、学生各自で実習に関連する文献を収集し、活用する。				
科目の位置づけ	本科目は、レベルⅣ実習として位置づけられた実習科目である。レベルⅢ実習までに身につけた知識や技術を前提として取り組むことが求められる。また2年後期クリティカルケアⅠ、3年前期クリティカルケアⅡとは密接に関連している。講義・演習を通じて自らの課題を客観的な視点から見出し、目標達成するための継続的な取り組みを行えるよう位置付けている。				
ディプロマポリシーとの関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力
	○	○	○	◎	
評価方法	実習評価表に基づき評価する。実習態度 20%、実習記録 80% 遅刻・早退：1点、欠席：2点の減点となる。				